

2009年6月15日
株式会社 NTT ぷらら

映像配信サービス「ひかりTV」が、「MM 総研大賞 2009」の 次世代ネットワーク製品・サービス部門で最優秀賞を受賞

株式会社 NTT ぷらら(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:板東 浩二)の映像配信サービス「ひかりTV」が、MM 総研(本社:東京都港区、代表取締役所長:中島 洋)の「MM 総研大賞 2009」において、次世代ネットワーク製品・サービス部門 家庭向け映像配信サービス分野で最優秀賞を受賞しました。

MM 総研大賞は、優れた IT 技術で積極的に新商品、新市場の開拓に取り組んでいる企業を表彰するもので、2004年に創設され、今回の「MM 総研大賞 2009」(審査委員長:安田 浩 東京大学名誉教授)で6回目となります。このたびの「ひかりTV」の受賞は、ブロードバンド&ユビキタス社会の核となるサービスとして、認知度、信頼性、先進性、価格妥当性、操作性、さらには、将来性などを高く評価されたものです。

「ひかりTV」は、NTT東日本・NTT西日本の光回線を利用して、ご自宅のテレビにビデオ・オン・デマンド(VOD)や多チャンネル放送、地上デジタル放送 IP 再送信*などをお届けする、高画質映像配信サービスです。映画、ドラマ、アニメ、スポーツなど、多彩なジャンルをラインナップした10,000本以上のVOD作品や76の専門チャンネル、13,000曲以上のカラオケサービス、NHKオンデマンドなどを提供しています。2008年3月にサービスを開始し、以降、映像品質の高さや操作感、見放題のプランなどにご好評を頂き、順調に契約数を伸ばしてまいりました。2008年度末には会員55万契約に達し、現在も多くの方にお申込みいただいております。

「ひかりTV」は、今後も、新たな映像サービスの可能性に積極的に取り組み、お客様が、さらに快適にご利用いただけるサービスを目指してまいります。

※地上デジタル放送 IP 再送信は、2009年6月現在、東京・千葉・埼玉・神奈川・大阪・愛知エリアにて提供しており、順次 提供地域を拡大してまいります。